

桜島自然体験 アクティビティ整備事業

令和8年4月
鹿児島市観光交流局観光振興課

事業背景・概要



①事業の目的

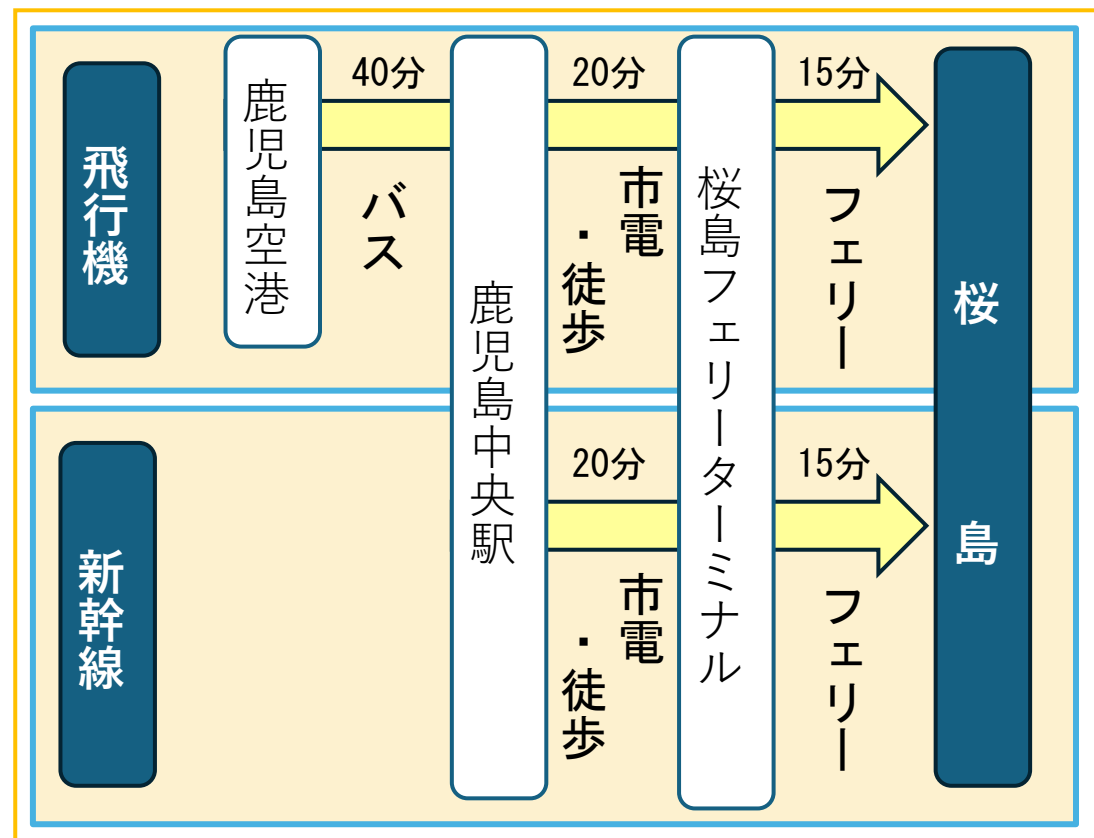
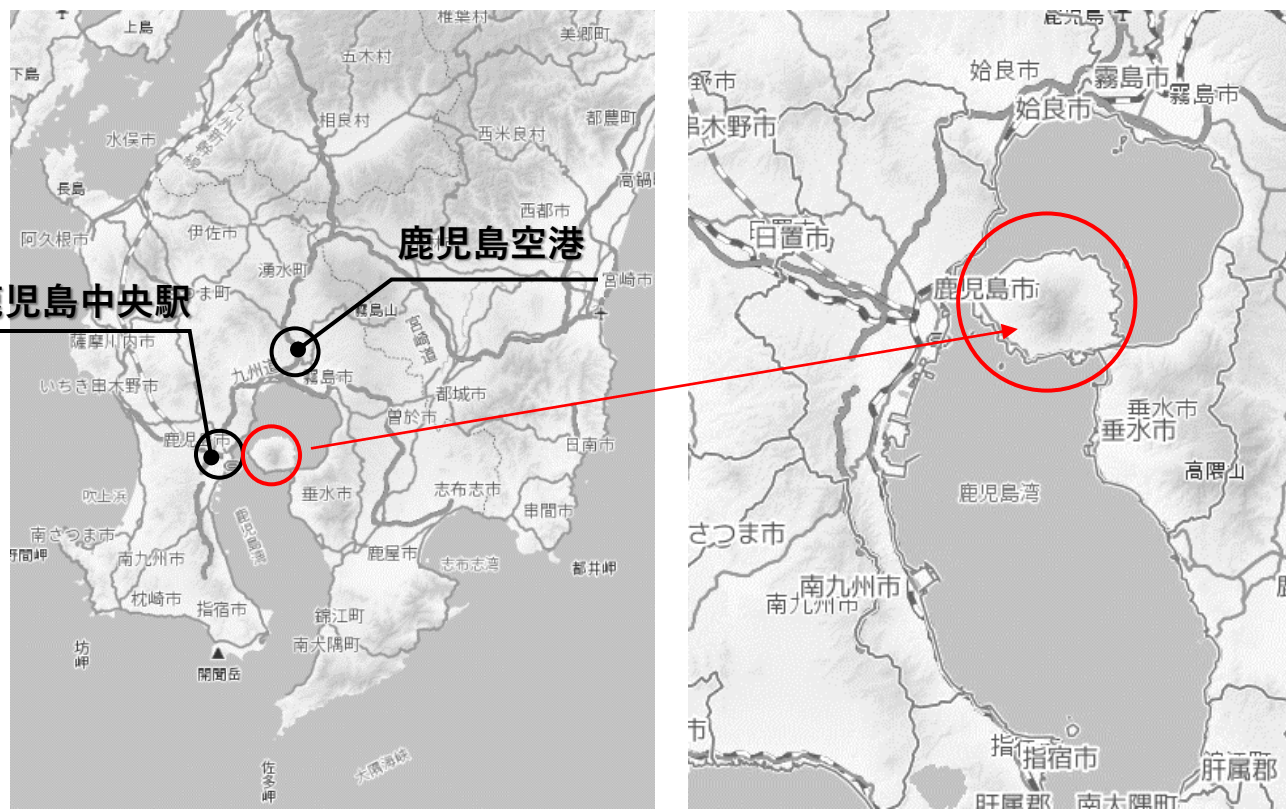
桜島は、わが国初の国立公園のひとつである霧島錦江湾国立公園に位置し、錦江湾に浮かぶ活火山であり、鹿児島島のシンボルとして、また、気軽に活火山を間近で体験できる観光地として人気の高いエリアである。

鹿児島市では、地域のシンボルとなる桜島の活性化に向けて、市の主要観光地としての再生・高付加価値化に向けた検討を進めている。

雄大な桜島をバックとした立地を活かし、観光客等が集える新たな憩いの場を設け、アクティビティ体験等と連携を図ることで、自然体験型観光を推進し桜島地域のにぎわい創出を図る。

事業背景・概要

②桜島の位置



Copyright © NTTインフラネット株式会社 All Rights Reserved.

事業背景・概要

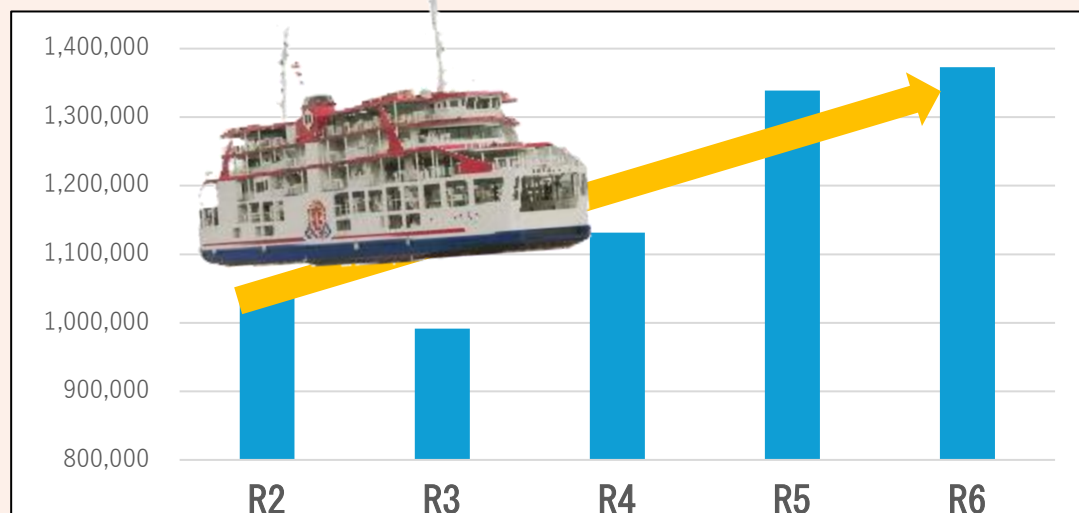
③桜島地域の動向

現在、活火山・桜島の麓では、約3,000人の住民が暮らし、海を挟んだ約4km先には約59万人が暮らす鹿児島市街地が広がっている。

また、鹿児島が世界に誇る観光資源である桜島へ約15分でアクセスできる桜島フェリーや、桜島西部の主要な観光地を55分で周遊できるバス「サクラジマアイランドビュー」が、観光振興や地域の活性化に大きく寄与している。

桜島フェリーの降客数（鹿児島港）

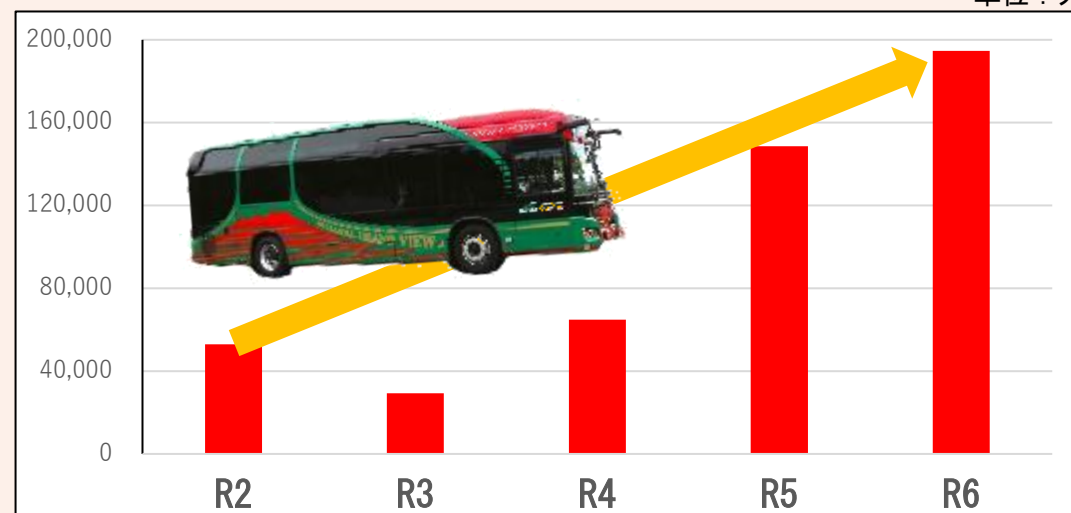
単位：人



3

サクラジマ アイランドビューの乗客数

単位：人

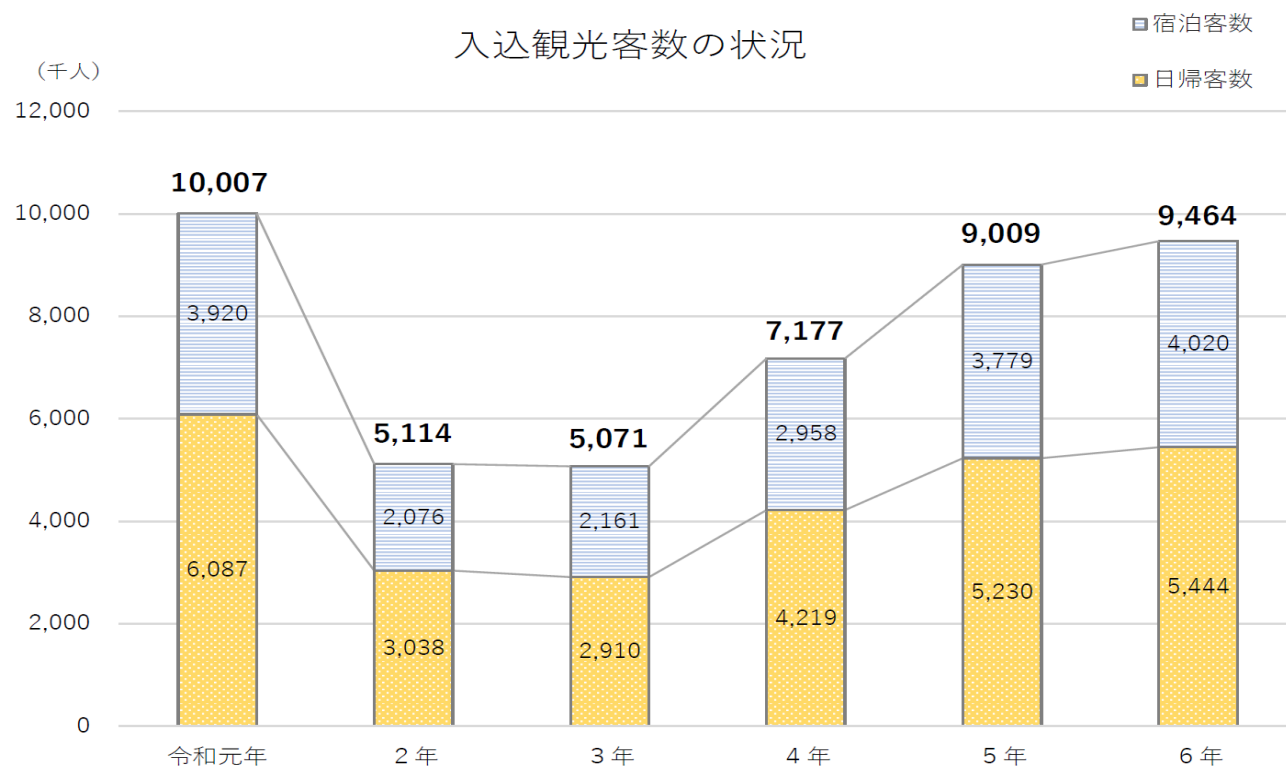


事業背景・概要



④観光動向

令和6年の鹿児島市の総観光客数は、946万4千人で、前年に比べ45万5千人増（前年比5.1%増）であった。



令和6年鹿児島市観光統計より 4

<宿泊観光客の動向>

～鹿児島市での訪問観光地～

●日本人

桜島が24.5%と最も多い

●外国人

桜島が83.1%と最も多い

➡いずれも桜島が最も多い結果となっている。

（鹿児島市観光消費額調査・マーケティング分析報告書：令和6年2月）

桜島観光に関する課題

桜島観光に関する課題

日本人、外国人ともに鹿児島市での訪問観光地として桜島が最も多いものの、長時間の滞在に対応できる施設がなく、観光消費額の増につなげていない。

観光客のニーズを的確に捉えたキャッシュポイントづくりが重要

観光客や市民が桜島の魅力を感じられる体験型の観光拠点を設けることで、桜島での長時間滞在を促し、桜島地域のにぎわい創出につながる施設整備が必要

桜島自然体験アクティビティ施設導入基本計画

①計画位置

事業計画地は、鶴崎灰捨場跡地。

範囲は約3.5ha（約35,000m²）を基本とし、拡張する場合は活用可能最大範囲として約6.6ha（約66,000m²）を想定。



桜島フェリーターミナルからは、

- ・移動距離約1.5km

移動時間の目安

- ・徒歩20分
- ・車4分

の距離。

桜島自然体験アクティビティ施設導入基本計画



②計画地概要

所在地	鹿児島市桜島横山町
敷地面積	鶴崎灰捨場跡地：約35,000m ²
所有者	鹿児島市
都市計画関連	都市計画区域外
建蔽率・容積率	指定なし
法令に基づく制限	○自然公園法 ○景観計画区域（桜島ゾーン） ○都市計画法 ○森林法
供給施設情報	○電気：九州電力（敷地外の車道等から引廻しが必要） ○給水：上下水道局（敷地外の車道等から引廻しが必要） ○排水：浄化槽（整備要） ○電話：NTT（敷地外の車道等から引廻しが必要） ○敷地内に温泉の引廻しの可能性あり
その他整備条件	○もともと火山灰の堆積場のため地盤改良が必要となる可能性あり

桜島自然体験アクティビティ施設導入基本計画

③計画地の状況



写真1 灰捨場跡地



写真2 遊歩道



写真3 遊歩道から見る海辺



写真4 既存展望施設





④コンセプト

桜島アドベンチャートラベルはじまりの場所

▶整備方針

観光客や市民が桜島の魅力を体験するための観光拠点となり、桜島での長時間滞在を促し、桜島地域のにぎわい創出につながる施設

▶主なターゲット

- 九州全域、関東・関西等の都市部の本物志向のファミリー層
- 桜島及び錦江湾の自然をおもいきり体感したいアクティブ層
- 世界でも珍しい火山観光に訪れたインバウンド観光客を含む来訪者

桜島自然体験アクティビティ施設導入基本計画



⑤導入機能と整備イメージ

機能	拠点施設での過ごし方	想定されるアクティビティ例	施設イメージ
レクリエーション	桜島（火山）を知る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 桜島内のみどころや、拠点施設の内容を把握 ・ 火山周辺のウォーキングイベント等桜島内での既存アクティビティへの参加受付 	案内所
	錦江湾を体感する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 錦江湾を眺めながら、誰もが安全で快適に泳いだり、プールサイドでくつろぐ ・ ダイビングやSUP、シーカヤック等の水辺でのマリンレジャーを楽しむ（既存マリンレジャーと連携） ・ 水辺で錦江湾の水際の生き物を観察 	プール（水泳場）、 海岸沿いの木デッキ、 海辺へのアクセス路、 水上アスレチック
食	桜島の食を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の食材を使って作られた食事を味わう 	レストラン、フードコート、 キッチンカー広場
	食材を自分で調理して楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 購入した食材を、その場で手軽に自分で調理して食べる 	売店（食料品）、 BBQサイト（道具貸し出し）
買物	桜島の特産品を購入する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 購入した特産物を現地から自宅等に発送する ・ その場で食べて味を実感する 	売店（土産物屋）
滞在	桜島の自然に囲まれてゆっくりと過ごす	<ul style="list-style-type: none"> ・ 錦江湾を眺めながらゆっくり滞在する ・ 拠点以外の周辺を歩いたり自転車等で周遊するために荷物を預ける ・ 桜島の自然を身近に感じながらカジュアルに宿泊する ・ 桜島を長期に楽しむため、仕事をしながら滞在する ・ 桜島ならではの資源を活用し心身を整える 	カフェ、パブ、駐車場、ロッカー、 キャンプ場（コテージ、グランピング 舎）、デイキャンプサイト、ワーケー ション施設、温浴施設（サウナ、ス パ）
交通	快適にアクセス及び移動する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自家用車でなく自転車等で手軽に移動する ・ 桜島港から快適に移動する 	レンタルモビリティ （レンタサイクル、セグウェイ等）

⑥土地利用イメージ

既存遊歩道

既存散策路を活用

想定する機能：交通

既存の散策を活用し、歩行者等の車両以外の移動用の通路として来訪者が安全で、快適に利用できる移動ルートを確認。



海辺の小広場

水際の既存平地を活用

想定する機能：食・滞在

散策路沿いの敷地側の部分的な平地を活用。錦江湾の水辺を近くに感じ、また見晴らしも良い立地を生かして、ゆったりと食事や喫茶が行える場を想定。

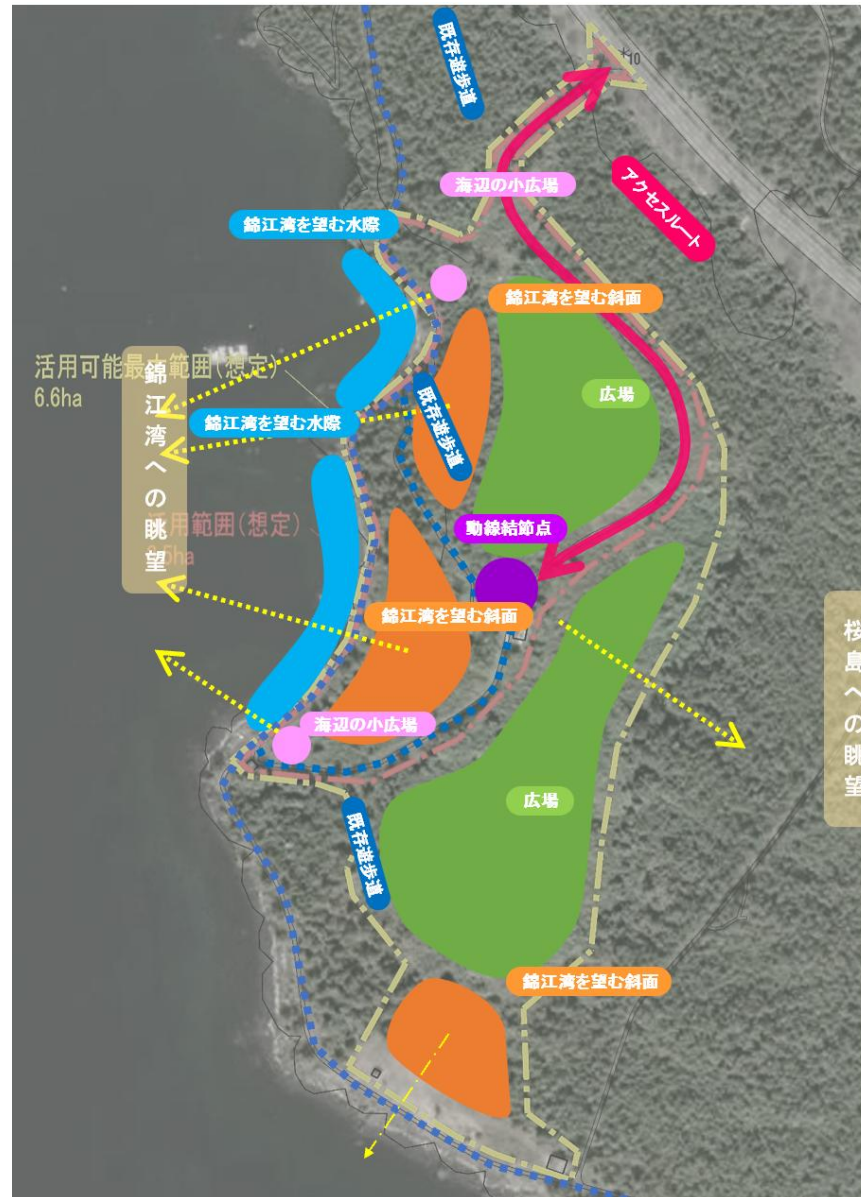


錦江湾を望む水際

錦江湾を活用

想定する機能：レクリエーション

散策路沿いの敷地側の部分的な平地を活用。錦江湾の水辺を近くに感じ、また見晴らしも良い立地を生かして、ゆったりと食事や喫茶が行える場を想定。



アクセスルート

既存アクセスルートを活用

想定する機能：交通

既存のアクセスルートを活用し、自家用車が安全に通行できるような、幅員や舗装化を想定する。



動線結節点

既存散策路と展望台等を活用

想定する機能：食・買い物・滞在

主要アクセスルートと散策路が交わる場所であり、広場や斜面にも近接し、計画地の中心的な場としての活用が考えられる。



広場

灰の堆積場及び周辺隣地を活用

想定する機能：レクリエーション・滞在

桜島の火山灰を集積した広場部は、平坦な広場となっており、多目的な利用が可能。また、広場の東側に隣接した既存林部の活用も考えられる。



錦江湾を望む斜面

既存溶岩の斜面を活用

想定する機能：滞在

水際から広場にかけてなだらかな傾斜の斜面から錦江湾を望むことができる。夜になると鹿児島市街地の夜景も望める。ダイナミックな眺望を楽しみながらゆっくり滞在できる。



⑦周辺の既存施設

フェリーターミナル付近には、国民宿舎、日帰り温泉、足湯、道の駅、ビジターセンターなど観光施設が集積しているほか、桜島港発着で桜島西部の主要な観光地を周遊できるサクラジマ アイランドビューも運行。



「桜島」溶岩なぎさ公園足湯

全長約100mの日本最大級の足湯。桜島や市街地を眺めながら天然温泉が堪能できる。無料。



桜島ビジターセンター

桜島の噴火の歴史や自然などをわかりやすく解説。ジオパーク拠点施設。桜島観光案内も。



溶岩なぎさ遊歩道

大正溶岩と植生を観察できる。「桜島」溶岩なぎさ公園と鳥島展望所を結ぶ、全長約3kmの遊歩道。



国民宿舎レインボー桜島

地下1,000mから湧く茶色の珍しい温泉と地元食材を使った料理が人気。

TEL:099-293-2323



道の駅桜島 火の島めぐみ館

桜島の土産物が揃っている施設。地元の新鮮野菜や特産品販売。郷土料理も提供している。

TEL:099-245-2011

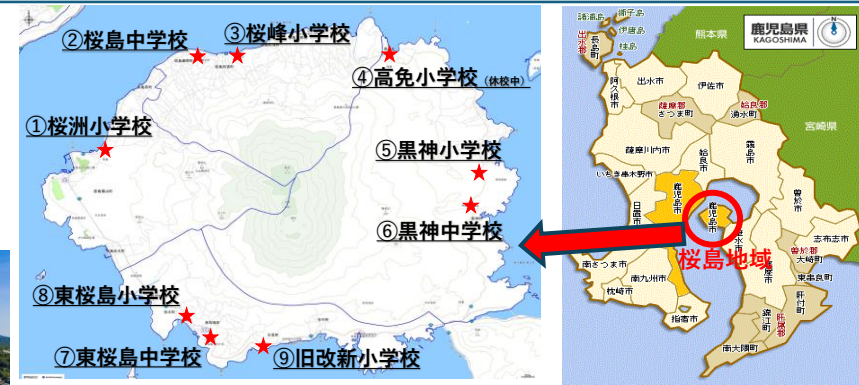


桜島エリアマップを元に一部加工

(参考) 学校跡地利活用

【桜島地域について】

- ・桜島地域人口:3,516人 (R6年4月1日現在) ※市全体:588,387人
- ・本市のシンボルでもある**世界有数の活火山・桜島**
- ・桜島フェリーは鹿児島港と桜島港を**約15分**で結び、**24時間年中無休**で運行
- ・日本最大級の足湯や桜島を間近で体験できる展望所など見所多数
- ・桜島小みかんや桜島大根などの特産品も豊富



桜島地域では8つの小中学校を統合して、令和8年4月に義務教育学校を開校します。統合によって廃校となる8校と既に廃校となっている1校について、活用アイデアを募集しています。

【活用希望施設】

①桜洲小学校

校舎:RC造 2階 2,421㎡
 体育館:RC造 1階 894㎡
 敷地面積:13,912㎡



②桜島中学校

校舎:RC造 4階 3,921㎡
 体育館:RC造 2階 1,286㎡
 敷地面積:25,847㎡



③桜峰小学校

校舎:RC造 3階 2,522㎡
 体育館:RC造 1階 894㎡
 敷地面積:13,714㎡



④高免小学校

校舎:RC造 2階 381㎡
 敷地面積:2,119㎡
 ※H5年4月から休校中



⑤黒神小学校

校舎:RC造 2階 773㎡
 体育館:RC造 1階 650㎡
 敷地面積:9,946㎡



⑥黒神中学校

校舎:RC造 3階 1,090㎡
 体育館:RC造 1階 450㎡
 敷地面積:4,731㎡



⑦東桜島中学校

校舎:RC造 2階 1,692㎡
 体育館:RC造 1階 830㎡
 敷地面積:15,343㎡



⑧東桜島小学校

校舎:RC造 3階 1,492㎡
 体育館:RC造 1階 650㎡
 敷地面積:9,205㎡



⑨旧改新小学校

校舎:RC造 3階 821㎡
 教員住宅:RC造 1階 60㎡
 敷地面積:2,366㎡



<問合せ先>

住所:〒892-0816 鹿児島県鹿児島市山下町6番1号

電話:099-227-1930 FAX:099-222-8796 担当部署:教育委員会事務局管理部学校整備推進課



⑧既存のアクティビティ

桜島で体験できる具体的なアクティビティは以下のメニュー（基本計画から一部抜粋）があり、計画地では、桜島で体験できる既存のアクティビティとの連携の可能性も含めて検討していく。

カテゴリー	アクティビティイメージ	内容
サイクリングツアー		大正溶岩周遊ライド 本ツアーでは、噴火の歴史や島の人々が歩んできた物語をたどります。ツアーのゴールは、桜島の立入禁止区域外で最も高い場所にある湯之平展望所。そこから広がる鹿児島島の雄大な自然は圧巻の眺めです。
		桜島一周まるごと探検！ 活火山・桜島は、歴代の大噴火が残した痕跡が島中に点在している「天然の博物館」です。このツアーでは桜島を一周し、島全体に刻まれた火山の歴史とその全貌をじっくり探ることができます。
自然散策 ・ウォーキング		桜島火山ガイドウォーク 火山ガイドと一緒に溶岩なぎさ遊歩道を散策し、「桜島ってどんなところ？」を楽しく学べるツアーです。実際に遊歩道を歩きながら、噴火の痕跡や溶岩、植物などを間近で見え触れ、桜島の魅力を体感しましょう！
		ガイドと行く桜島満喫コース サクラジマアイランドビューバスに乗り、ガイドと一緒に桜島の見どころを巡る人気のコースです。途中、火山のミニ博物館「桜島ビジターセンター」や、桜島最高地点の展望所「湯之平展望所」に立ち寄り、現地散策を楽しみます。

カヤック・SUP 体験		桜島半日カヤックツアー 桜島で、大地の躍動を感じるシーカヤックを体験してみませんか？海中には溶岩流や火山と共生する珊瑚、さらに湧き出る温泉など、陸と海の両方で火山地帯ならではの景色を楽しむことができます。
		桜島を見ながらの SUP 体験 SUP は特別な技術や体力がなくても楽しめるマリンスポーツです。最初は座ったまま、慣れれば立ったり寝転んだり自由自在。SUP で心も体もリフレッシュしませんか？
		2 ビーチファンダイビング 鹿児島市内からフェリーで約 30 分、桜島で特別なダイビング体験！午前・午後の 2 本プランで、初心者も大歓迎。イソギンチャクの群生やアカオビハナダイなど、ここならではの海中世界を体験しませんか？

Copyright © みんなの桜島. All Rights Reserved.

桜島自然体験アクティビティ施設導入基本計画

想定スケジュール

【1～3年目】

- ☑地盤調査
 - ・ 測量調査
 - ・ 事業手法検討
 - ・ 官民連携可能性調査
 - ・ 各種手続き

【4・5年目】

- ・ 事業者の公募
- ・ 事業者の決定

【6年目】

- ・ 契約
- ・ 設計

【7年目】

- ・ 整備工事

事業手法については、民間事業者のノウハウ等を活用した官民連携による事業手法で実施することを基本とし、今後具体的な検討を行う。